



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1931号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

第1994回例会

2013.9.12晴

司 会

三田明宏君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 栗原達治君

会長挨拶

会長 野田和秀君

皆さん今晩は。本日のゲストは三島市職員の肥後恵子様です。ようこそ当クラブをご訪問下さりまた卓話をお引き受け下さり有難うございます。

先週の例会の時には、オリンピック、シリア情勢、消費税の実施等々どうなるのかな、と気掛かりなニュースが一杯でしたが、皆様ご承知のとおり、明るい気分になれるなと思った矢先に、オリンピックの招致で争った親日国であるトルコで悲しい事件が起きたりと、本当に気分の変化の激しい一週間でした。

ところで去る9月8日(日)グランシップ静岡で「地区ロータリー財団セミナー」が開催され、平野財団委員長と参加してまいりました。詳しくは11月の財団月間に平野委員長より報告説明をして頂くとして、私の方からは今年度パスしてしまいました、未来の夢計画と呼ばれている地区補助金申請の件について、次年度に向けての準備のためここで私見を述べさせていただきます、皆様のご意見を賜りたいと思います。

それは、これまで実施されています苗栗RCとの中学生交換事業の三島西RCより派遣する時期に、当該する中学校の30歳までの英語の先生を1名選抜して頂き、中学生の苗栗滞在中に台湾での英語教育の現状を見学し、現地での先生との交流を通して研修してもらい、そういうプロジェクトです。皆様の賛同を得られるならば、理事会にて具体的な計画づくりや関係諸団体への働きかけに入って行きたいと考えています。その理由は下記のとおりです。

1. 前回例会時の田中美之里さんの卓話にありましたように、日本の英語教育が文法重視で会話向きではない、それでは

同じ東洋の島国の台湾ではどんな工夫がされているのか？興味あるところです。

2. 30歳までの年齢制限により、ロータリーにおける青少年奉仕事業の一環として位置づけられる。

3. 国際奉仕と社会奉仕の両委員会が協調しながら同時進行で進められるので、効率的と考えられる。

以上、皆様の忌憚のないご意見をお寄せ下さい、お願い致します。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 肥後恵子さん(三島市職員・平出君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	42/49	85.71%	44/49	89.80%
今回	42/50	84.00%	会員総数	54名

欠席者 石井(彰)君、勝間田君、窪田君、黒田君、千葉君、橋本君、花房君、藤江君

幹事報告

幹事 平出利之君

- ①10月第2例会映画上映のチラシを配布しました。
- ②新会員の村山里美様の入会諸音のお伺いの書類を郵送しました。
- ③10月20日(日)新会員研修会 3年以内の会員が対象

2013～2014年度
国際ロータリー会長
ロンD.バートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

卓 話

東日本大震災～岩手県山田町に1年間派遣されて～

肥後恵子さん

ドキドキ、ドキドキ。平成24年3月29日の金曜日、初めて行く岩手県山田町に向けて出発しました。岩手県山田町は、沿岸中部に位置します。三島からは、東京～盛岡～宮古市を経由すると実に8時間位かかる場所となります。

山田町は、役場で震度5強の地震を観測し、その後、津波・火災により、死者・行方不明者が796人(人口の4.1%)住宅も全壊2,762棟をはじめ被災家屋は3,362棟(全体家屋の55.8%)でした。仕事は、山田町の建設課に配属され、主に仮設住宅の全般的な仕事を行いました。課の職員は28人いたのですが、内12名は派遣職員でした。仕事での最初の壁は方言です。特に高齢の方の対応は、「はい?」「もう一度お願いします。」2回までは聞けますが、何度も聞けません。しかし、町の人も話し方で派遣職員と解るようで、なんとか伝えようとしてくれました。被災後1年経過したので、仮設住宅に入る人は、少ないだろうと思っていましたが、実際は内陸に避難していた人が戻りたいと希望し、部屋が狭くてもう一部屋借りたいと希望し、2ヶ月に1回抽選会を開催するようにしました。

生活面では、役場の近くにスーパー「びはん」があり、被災をしましたが、災害直後の15日から軽トラックで移動販売を開始し4月末には仮店舗、8月には改修が終わり本格営業を再開しました。町民の多くがここで買い物をしています。また、居酒屋も早い段階で仮設の店舗で再開したとのことでした。美容院も仮設店舗で再開し、山田町にいる間は利用しましたが、シャンプー等を流す場所は、椅子が少しスライド式で傾き足でポンプを踏むことにより水がでる仕組みとなっておりよく考えられているな。と思いました。

冬は、水道凍結のための水抜き(夜寝る前に外の水栓を閉め、部屋の全ての蛇口を開き、水を出しきる)を初めて体験しました。水抜きをしなかったために、同じ職場の人はトイレの便器の中の水が薄く凍り、ファンヒーター等で部屋を暖めて解凍したとの話もありました。

各地からの支援は続けられています。現在も食料等が仮設に届くことや吹奏楽、少林寺拳法、歌手等が慰問したりと、自分ができることを行ってくれています。国内外からのロータリークラブの募金により、陸中山田駅の大時計(津波に襲われた午後3時27分で止まっている。)も御蔵山に移設され、同場所に震災犠牲者の冥福を祈るための震災記念碑「鎮魂の鐘」が建設されました。

「百聞は一見に如かず」です。みなさんもぜひ被災地に足をのばしてください。

最後に一言。仮設住宅で1年過ごし、家が一番と実感しました。災害への備えをしっかりとしましょう。

(週報担当:遠藤真道)

おめでとう

会員誕生日 柳田君
入会記念日 矢岸君、渡辺君

スマイルボックス

- ◆小野君、先日孫に対する土地譲渡について佐野宏三さんに御厄介になりました。ありがとうございました。
- ◆遠藤(武)君、とうとうひ孫が5人になりました。本当の年寄になったようです。これからも頑張ります。
- ◆室伏君、矢岸さん取り壊し工事とでもていねいで、静かにありがとうございました。千葉さん来年3月完成が楽しみです。
- ◆会員増強維持委員長石井君、皆様には先日のアンケートにご協力いただきありがとうございました。又、新しい仲間が増えることを私自身楽しみにしています。また皆様が新しい仲間・ゲストに対してお・も・て・な・しの精神で接していただくことを望みます。そんなこと言ってなんです早退します。

社会奉仕委員会

委員長 瀬川幸信君

みはらしフェスティバルについて

期日:平成25年10月6日(日)

時間:10:00～14:30

内容:模擬店(豚汁・焼き鳥・清涼飲料・その他)

スケジュール:

9:30 富士見食堂駐車場集合

10:00 例会

10:20 オープニングセレモニー

11:40 模擬店開始

14:10 閉会

※模擬店の手伝いを多くの会員でお願いします。